

賛助会員の紹介

畑八開発株式会社

長野県建築士会佐久支部の皆様には、平素より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、おかげさまで昭和26年の創業より65年間、地域の皆様方に助けられながら今まで事業を続けることができました。

長い歴史を振り返ってみると、それぞれの時代に、その時代に必要な社会的要請や地域の皆様からのニーズがありました。それらの課題にひとつひとつ対応してきた結果が、今日の弊社の姿になったということだと思っています。

創業当時は、戦争の結果荒廃した日本の国土やインフラをいかに早く復興させるかという課題が、弊社の目の前にありました。すべての産業を隆盛させるために、社会資本の整備は欠かせないものであります。ヒトやモノや情報の流通をスムーズに行うことによる経済的メリットは、今も昔も変わりません。弊社は、幹線道路や橋の整備に力を注ぎました。また、人々が快適に安心して暮らすための上下水道整備、個人住宅や公共施設の建設、災害を未然に防ぐための河川改修や砂防ダム建設などにも力を注いでまいりました。

そして、現在の弊社の最重要課題が、社会

に欠かせない産業である建設業をしっかりと次世代に引継ぐことであります。長年培われてきた現場の品質管理・施工管理技術を若手社員に引継ぐため、社内でのOJTはもちろん、外部講習や資格取得のための教育（費用は会社負担）を積極的に行っています。建設業の担い手がなくなり困るのは、弊社だけではなく、国であり国民も同じなのです。

建設業の仕事は社会的重要性だけでなく、やりがいと魅力にあふれています。その魅力をご理解いただき、有志の若者にぜひ入社していただきたいと思っています。長野県建築士会佐久支部会員の方で、お知り合いに若い方がおりましたら、ぜひ建設業への入職を働きかけていただければ幸いです。

